

平成27年5月1日現在の世帯数と人口

(千種区 18.18Km²)

学区名	世帯数	人 口			対前月増減	
		総数	男	女	世帯数	人口
1 千 種	5,083	8,571	4,339	4,232	41	46
2 千 石	3,406	6,704	3,371	3,333	39	39
3 内 山	4,979	7,182	3,862	3,320	27	15
4 大 和	3,197	6,452	3,222	3,230	90	141
5 上 野	7,223	15,400	7,552	7,848	108	151
6 高 見	6,897	13,160	6,372	6,788	79	96
7 春 岡	6,570	10,694	5,754	4,940	60	56
8 田 代	11,320	21,528	10,343	11,185	80	143
9 東 山	9,691	19,017	9,260	9,757	36	82
10 見 付	4,347	8,332	4,171	4,161	98	106
11 星ヶ丘	3,430	6,758	3,043	3,715	31	61
12 自由ヶ丘	3,484	7,590	3,461	4,129	△ 1	△ 8
13 富士見台	6,380	15,606	7,206	8,400	33	19
14 宮 根	3,721	8,382	3,958	4,424	7	1
15 千代田橋	3,582	8,605	4,022	4,583	△ 3	△ 22
千 種 区 計	83,310	163,981	79,936	84,045	725	926
H26.5.1	82,374	163,296	79,405	83,891	752	1,248
対 前 年 比	936	685	531	154	△ 27	△ 322
名 古 屋 市	1,054,717	2,280,415	1,123,462	1,156,953	4,781	5,904
愛 知 県 (H27.4.1)	3,042,984	7,441,315	3,716,661	3,724,654	9,534	△ 2,569

前月中の増減内訳	自然動態			社会動態		
	出生	死亡	自然増減	転入	転出	社会増減
	122	111	11	2,397	1,482	915

【参考】

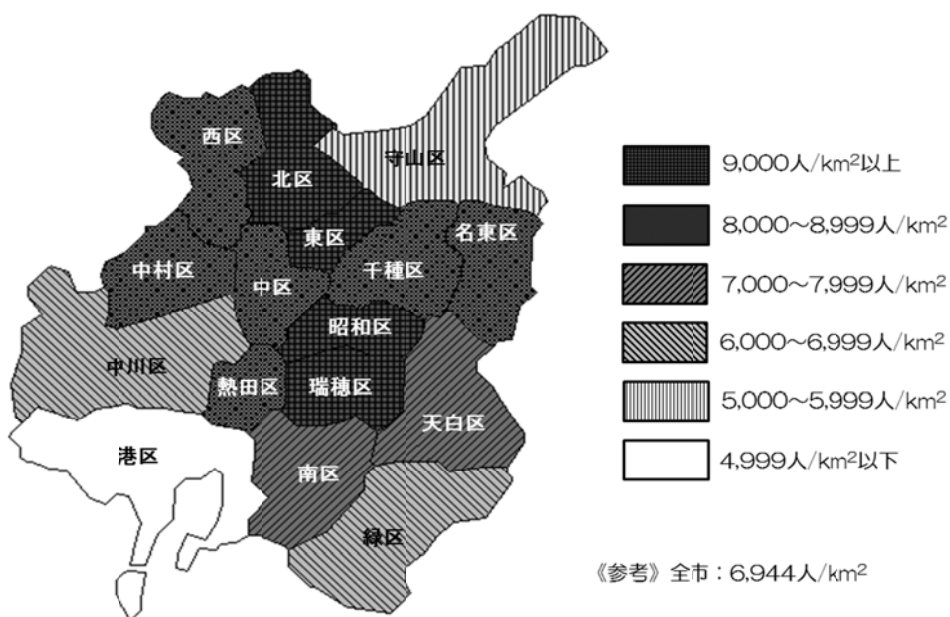
国勢調査千種区人口				これまでの最大人口	
昭和50年	168,861	平成7年	148,847	173,598 (昭和50年2月1日)	
昭和55年	166,837	平成12年	148,537		
昭和60年	163,762	平成17年	153,132	これまでの最少人口	
平成2年	156,478	平成22年	160,015	146,727 (平成11年4月1日)	

注) 世帯数と人口は、平成22年国勢調査結果を基礎として、毎月の住民基本台帳人口の異動数を加減して推計したものです。(平成24年7月中の集計までは、毎月の外国人登録の異動数も加減して推計しています)

千種区の人口密度の概況

平成 27 年 5 月 1 日現在の千種区の家帯数は 83,310 家帯となっており、人口は 163,981 人となっています。今回は平成 26 年 10 月 1 日現在の千種区の人口密度を他区と比較しながらみていきます。

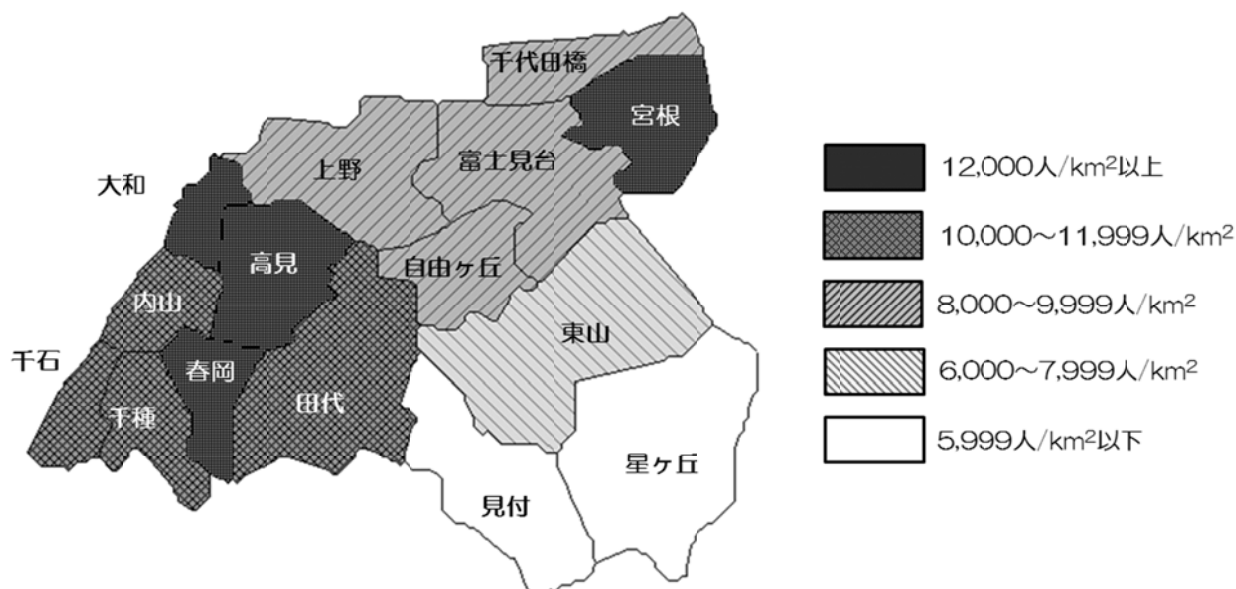
図 1: 区別人口密度 (平成 26 年 10 月 1 日現在)



平成 26 年 10 月 1 日現在の区別人口密度をしてみると (図 1)、東区が 9,826 人/km² と最も高く、昭和区 9,660 人/km²、瑞穂区 9,346 人/km² と続き、千種区は 8,977 人/km² で 5 番目でした。人口密度が低いほうから見てみると、港区が 3,168 人/km² で最も低く、守山区 5,043 人/km²、緑区 6,293 人/km² と続きます。

続いて、千種区内の各学区の人口密度を見ていきます。

図 2: 千種区の学区別人口密度 (平成 26 年 10 月 1 日現在)



平成 26 年 10 月 1 日現在の千種区の学区別人口密度を高い順に見てみると (図 2)、春岡 (14,229 人/km²)、大和 (13,695 人/km²)、高見 (12,262 人/km²)、宮根 (12,046 人/km²)、内山 (11,707 人/km²) の順となっています。人口密度が低い順に見てみると、星ヶ丘 (3,074 人/km²)、見付 (5,332 人/km²)、東山 (7,867 人/km²)、上野 (8,394 人/km²)、千代田橋 (9,136 人/km²) の順となっています。